

会報

# シルバー やまがた

第154号 令和6年4月1日発行 (公社)山形市シルバー人材センター  
正会員数1,283名 賛助会員 33個人・63団体(2月末現在)



桜流し (カメラ愛好会 高橋秀一さん 撮影)

## — 内容紹介 —

- |    |                    |      |                       |
|----|--------------------|------|-----------------------|
| P2 | 令和六年度を迎えて          | P6~7 | 会員のひろば                |
| P3 | 女性部会だより<br>事業部会だより | P8   | 就業会員を訪ねて              |
| P4 | 役員視察研修<br>会員の状況    | P9   | 人あり・技あり・心あり<br>新入会員紹介 |
| P5 | わが街通信              | P10  | 事務局だより                |

ホームページでもご覧いただけます。

山形市シルバー人材センター

検索



# 令和六年度を迎えて

理事長 長 瀬 洋 男



昨年五月から新型コロナウイルス感染症が第五類に変更になったことを受けて、当センターでは原則としてコロナ禍前の普及啓発活動を実施してきました。

また、近年のデジタル化の進行に対応するため、昨年六月からWebによる入会システムを導入し、十月からは山形市役所の窓口でデジタルサイネージによる広告放送とチラシの設置を実施しています。

さらに、全会員・役員による「一・一（イチイチ）運動」の推進や、事務局が商工会議所や企業を訪問して主に定年退職者への会員募集活動を行ったり、高齢者施設で出張相談会を開催するなど、積極的に会員拡大に

取り組んでいます。

しかし、定年制度の延長やインボイス制度への不安の影響等もあり、会員数は令和五年十二月末現在で千二百五十七人で、昨年同期の千二百八十二人より二十五人少ない状況です。

結果、請負事業については、契約金額は十二月末現在の合計では五百二十六万九千円増の三億八千九百四十六万二千円となりましたが、受託件数と就業延人員については、減少傾向にあります。

一方、インボイス制度の影響を受けられない派遣事業については、大型スーパード等の受注拡大等もあり、契約金額は対前年度比二百十五万四千円増の一億三百八十七万五千円、就業延人数は九

百九十一人増の二万六千八百八十五人、受託件数は五件減の百九十七件となり、令和四年度実績を概ね上回る状況にあります。

今後とも社会や会員のニーズを踏まえながら新しい就業先の開拓に努め、多様な就業先を確保してまいります。なかでも、シルバー派遣事業は会員の多様なニーズに応え、受注先の幅も広いことから、さらに就業拡大に取り組んでいきます。

また、当センターでは、「事故ゼロ」に取り組んでおりますが、残念ながら昨年度は十二月までに二件の事故が発生してしまいました。「安全は全てに優先する」ことから、引き続き「事故ゼロ」の取り組みを継続してまいりますので、会員の皆様にも『安全就業の推進』をお願いいたします。

すでにご承知のとおり、昨年十月から消費税に「適格請求書等保存方式」（インボイス制度）が導入され、新たな税負担

が発生し、シルバーの経営への影響が危惧されています。

当センターでは、こうした動きに対応するために、令和三年度から基金を積み立てるなど、全国に先駆けて対策を行い、さらに令和五年度から、近年の物価上昇や最低賃金の改正等の動きを踏まえ、段階的に配分金や事務費の見直しを行ってまいりました。

さらに、令和六年秋からはフリーランス新法が実施される予定のため、今後、令和七年度以降の請負契約の方法等について見直しを検討していく必要があるなど、様々な課題に直面しています。

今後とも、皆様のご意見を踏まえて、センターと会員が協力して様々な課題解決に取り組んでいきますので、今年度もよろしくお願いいたします。



## 女性部会だより

### 菅笠編み手育成講習会

女性部会長 土田トク子

昨年十一月二十九日、菅笠編み手受講者八名、尚美堂社長、センター菅野課長、市農政課職員二名で片道二時間。飯豊町岩倉多目的集会施設にて、中津川菅笠生産組合の職人の皆様に編み込み工程を見せていただきながら手解きを受けました。

乾燥した菅の戻し方と、一笠に菅の太さを替える部位や継ぎ目の手法と段々ごとの隙間なく目を詰めていく手順の工程です。未経験の私は菅を強く掴みすぎて左右の手がスムーズに動かず、何度やっても緩んで次に進めません。傍らで笑顔で説明されながら動く指先はさすがです。八月前後に菅の刈入れ、乾燥選別をして、本来は冬の仕事ですが今年は後継者不足により夏から始動しているそうです。最高齢九十四歳の方を含め、六名で生産を担い「一日に一人三笠を生



上げるが、毎日根は詰められない。年だから」話を聞いて生みの大変さを感じてきました。毎日続いているお忙しい中時間を作ってください、励ましの言葉と丁寧なご指導をして頂きました。私たちもお気持ちをしつかり引き継いでいきたいと感じました。

## 事業部会だより

事業部会長 結城 正夫

今回はリサイクル自転車の即売会についてご紹介します。

現在の作業所は、平成二十七年二月に双月作業所よりあかねヶ丘にある元山形市消防署西出張所跡へ移転して、九年になります。現作業所でリサイクル自転車の即売会を、三月は第四土曜日、四月から十月までは第二土曜日に実施しています。

午前八時より受付、八時十五分販売開始ですが、皆さん早くから並んでいるようです。一台一台丁寧に修理し部品を新しいものに交換して、見違えるような自転車に仕上げて六千円から八千円と手ごろで安価な値段が魅力の一つです。

最近では放置自転車が少なく、やむなく即売会中止の月も出てきています。放置自転車の確保作業として、市役所へ譲渡申請を行い、そこから警察へ防犯登録解除申請などの手続きがあり、少し時間が掛かっているようで



す。今後は申請や許可がスムーズに進み、販売中止にならないように努力していきます。今後とも会員の皆様の意見を聞きながら、事業部会としての基本課題の取り組みを再確認し、各部会や事務局との連携の下に実施してまいります。

**役員視察研修を実施しました**

少子高齢化の進行やインボイス制度の開始、そしてそれに伴うフリーランス新法の制定など、シルバー人材センターを取り巻く状況は近年大きく変化を続けています。他市センターの取り組みを参考に当センターの運営へ活かすため、令和五年度は鶴岡市シルバー人材センター、酒田市シルバー人材センターへ役員視察研修を実施しました。

鶴岡市では渡部理事長より丁寧なご説明をいただきました。一時期会員数が減少しましたが、通常の入会説明会の他に夜間入会説明会、女性限定の入会説明会を開催し、会員数の増加に繋げているとのこと。最近特に女性会員の増加が目立っているとのことでした。また、会員だけでなく、一般の市民の方まで間口を広げた講習会を開催するなど、会員獲得に向けた様々な取り組みを行っています。

酒田市ではまず、近年実績が大きく伸びている派遣事業についてお伺いしました。介護補助の分野では、民間派遣会社との競合もある中、会員、派遣先事業所双方へのきめ細やかな対応で多くの会員さんが従事されているとのこと。また、能代市の会社より受注した門松の栽培事業については、圃場探しからスタートし栽培管理の確立など、会員と事務局が試行錯誤で取り組んでいるお話を興味深くお聞きしました。

酒田市の土井理事長からは、これからのシルバー人材センターの展望について、熱意あふれるご教示をいただきました。両センターとも特色ある取り組みを展開されており、役員一同大変刺激を受けた研修となりました。



**会員の状況・就業状況について**

令和5年4月から令和6年2月まで

①会員の状況

月別	入会者数	退会者数	当月末会員数
R5.3.31			1,312
4月	32	171	1,173
5月	13	10	1,176
6月	9	3	1,182
7月	9	0	1,191
8月	6	0	1,197
9月	14	1	1,210
10月	25	0	1,235
11月	18	2	1,251
12月	7	1	1,257
1月	11	0	1,268
2月	17	2	1,283
合計	161	190	

②就業状況

区分	職群	就業延人員	備考
一般受注	技術群	251	経理事務、パソコン作業など
	技能群	7,687	襖張り、障子張り、剪定など
	事務整理群	4,380	賞状筆耕など
	管理群	48,058	駐車場管理、施設管理など
	折衝外交群	145	量販店での作業など
	一般作業群	40,493	除草、草刈り、清掃など
	サービス群	867	病院での洗濯、らくらく応援隊など
	計	101,881	
独自事業	自転車再生	154	
	即売会	7	
	計	161	
派遣事業		32,443	
合計		134,485	



# 千歳地区

仁藤 政司

千歳地区はJR奥羽本線と仙山線が合流する羽前千歳駅を境に西側は千歳・長町、東側は落合町・泉町と広範囲にわたっています。特に近年、県道―山形天童線とのアクセスやスポーツ・交流施設、病院、学校、スーパー等の集約による若い世代の住宅新築が急増しています。戦後、米や野菜づくりの盛んだったかつての農業地帯も徐々に、いや想像以上に早く都市化への道を歩んでいます。

さて、この変化の中にあつて、当地区は郷土伝統芸能の盛んなところでもあります。四月の熊野神社例大祭の芸能大会では長町松ずくし舞、九月の千歳地区文化祭での園児による祝い太鼓、落合八幡太鼓・沖の原地区少年田植え踊り・泉町地区の大黒舞・落合八木節唐笠踊りなどの文化の伝承にも力を入れています。

また、馬見ヶ崎河川沿いにある当地区は度々洪水に見舞われ、明治二十一年九月、甚大な被害を被ったため、村中総出で堤防を築き、その後の水害を防いできた先人達の歴史があります。この教訓を今に生かすため、毎年秋季に体験型の防災訓練を行っています。世帯数の増加は歓迎すべきことであり、伝統文化の継承や、災害に強い街づくりは当地区にとって大変意義のあることだと思っています。



県道山形天童線と総合スポーツセンターの街路樹

## 地域紹介 わが街通信

# 出羽・明治地区

長谷川浩二

出羽地区は、立谷川と高瀬川の複合扇状地にあり、遺跡等も多い地域です。県の花、紅花は、戦時中に一時的に蘇り、株が増えて「最上紅花」の復活となりました。又、文献により歴史をさかのぼってみると、伊達軍が布陣した伊達城があった事が確認されました。最上義光が亡くなった後は、鈴木備後守が城主となりました。表門は推定

図によると、山形市三日町の梵行寺の山門として現存しています。

ここからは、明治地区に移ります。市内でも大きい地区で土地の面積も広く、山形盆地のほぼ中央を流れる須川に、馬見ヶ崎川と立谷川が流れ込む場所に在り、西に「葉山」「月山」「朝日連峰」東に、「蔵王」を晴れた日には、鮮やかな山並みを見渡す事が出来ます。更に、一転、平地に目を移すと、「さくらんぼ」「もも」「ラフランス」「りんご」等の果樹も多数生産しており町の看板には、「満天の星とさくらんぼの里」と記されています。

図によると、山形市三日町の梵行寺の山門として現存しています。



移設された伊達城の表門

〔寄稿〕

西部地区

高野 昭英

一年に一度の楽しみ

一年に一度楽しみにしていることがあります。昭和六十三年からはじまり、コロナ禍の数年间は実行できませんでしたが、現在まで継続しています。それは、現役時代の職場の仲間五名での一泊二日の秘湯巡りです。

興味本位で訪れた最初の秘湯は、乳頭温泉郷の一つ黒湯温泉でした。宿は沢伝いを三十分ほど歩いた山奥の一軒宿で、見るからに秘湯を感じさせる雰囲気のあるところでした。定番の露

天風呂は、せせらぎを聞きながら開放的でゆったりと、木の桶から落ちる打たせ湯など：食事も美味しくいただき、大満足の旅でした。それをきっかけに毎年一回東北、関東、甲信越、東海など三十一箇所の秘湯を巡りました。

巡った秘湯の宿はほとんど山奥に位置し、車の入らない大自然に囲まれた山麓や谷あいのところにあります。また湯量が多く天然の温泉がコンコンと湧き出ています。私たちが今まで一番長く歩いた秘湯は、栃木県にある手白沢温泉です。片道三時間の山越え谷越えの道のりで、道しるべを頼りに歩いたことは忘れられません。行った秘湯は



二岐温泉(福島県)

温泉はもちろんです。工夫された料理の美味しさにはびっくりで、それぞれの特徴があり思いついて深い。

日本は温泉列島と言われるほど温泉数が多く、温泉地の数は二千ほどあるそうです。地元にある日帰り温泉も好きですが、一年に一度の仲間との冒険心ある数ある中から選ぶ秘湯巡りが楽しみです。

活き活きと生きる



第九地区

遠藤 隆吉

シルバー人材センターにお世話になって四年目となりました。済生病院の駐車場管理に就業。

整形の患者さんが多いことから身障者駐車場管理と正面玄関での来院者へのサポートや車椅子等のアルコール消毒等に従事しています。

シルバーの活動は週半日三日で空き時間は庄内の実家の維持と山形では農園を借りて約一五種類の野菜作りに励んでおりま

す。趣味は広く浅くでこれと言ったことはありませんがドラッグと旅行が唯一の楽しみと成っております。特に奈良・京都への旅行は、ほぼ毎年通って約二〇年になります。日本の統治の始まりである奈良・京都は探索するところに限りがありません。飛鳥時代に始まり奈良時代・平安時代と見聞きしきれないほどあります。

特に寺社や仏像にはかつての古人の思いに触れてその都度感激しております。斑鳩法隆寺では聖徳太子と同じ場所に立っていること、唐招提寺では鑑真和尚はどんな思いで苦勞して来航したのか等、限りがありません。最近では初めて九州・長崎まで坂本龍馬の亀山社中を見たくて行き龍馬の思いに浸ってきました。

旅行はすべて自家用車で行きます。旅の楽しみはその途中での出会い・絶景等多々あります。只、最近の高齢者の交通事故の多発などで長距離運転もあとどれくらい出来るかと思いついて今日この頃です。



# 多員の健康・趣味

## 最近 私が思う事



南山形・本沢地区  
八幡 光枝

昨年九月七十歳になりました。ま走りきり、今から五年前死を目の前にした大病にかかり、人生を考えさせられました。

主人は勿論、子供達は大変心配し、大切に私を労わり守ってくれました。長く入院したり、歩く事すらできなくなったりしていましたが、奇跡的に完治する事ができました。しかし自分

の身体を守る様になり、かなり体力もなくなり、長時間立っている事に自信がありませんでした。

「このままではいけない。これから人にして貰うのみでなく、少しでも体力をつけて人に尽くす側に立ちたい」と決心して、ある意味リハビリも兼ねて昨年十月より仕事を始めました。

私の事情を理解してくださる会社と出会い、家から二時間程度かかる所ですが、バスを二回乗継ぎ、往復一時間歩く事になりました。その歩く事も良かった様で、階段を目の前にしても、歩く気力が出て意欲的に登る事も苦ではなくなりました。

又、何よりも会社で人と会うのが楽しみで、毎日が充実しています。介護の現場ですが、週三回の勤務ですので無理なく出来ているので感謝です。

今後、こんな風に身体を動かして、七十歳過ぎても、前向きに生活して、沢山の人と接し楽しく長生きして行きたいと思っています。

## 世界最大船で十日間クルーズ旅行



第五地区  
伊藤 潔

私は山形市シルバー人材センターの紹介で、ヤマザワ本社で書類仕分け作業をしているが、昨秋日本一周観光と韓国釜山への十日間クルーズに参加してきました。この旅行は、私はまだ就業していなかった二年前に申し込みしていたもので、コロナ禍で実施の延期が重なり、昨秋へと延び延びになったもので、クルーズ前後の移動日も含め二十日間程の休暇を取っての参加だった。

全長三二〇m、幅五十m、一九階建て、五七〇〇人乗り、二二〇〇客室、各寄港地では百何十台もの乗り降り自由の無料大型観光循環バスが用意され、船内にはレストラン、ビュッフェ、バー、パブ、カフェ、屋上にはプール、ジャグジーバスなどが各々幾つもあり、ほとんど二四時間飲み食い放題付きである。

レストランはフルコースも無料で各品お代わり自由だ。ビュッフェでは和洋中食の何十種類もの料理がそろい、ステーキ、ローストビーフ、生ハムばかり食べてきた。

全日快晴で、短パンTシャツで過ごし、屋上のプールサイドや部屋のベランダで、広い海原の真っ只中での生ビールは、この世のものとは思えない程の心地良さだった。

シルバー経由で仕事をしながらも、シルバー同僚の私と交代勤務している菊地さんの代替勤務の協力と関係各位の協力を得て、こんな素晴らしい長期のクルーズが経験できたことに感謝している。





**豊田 幸一・茅原 章彦**  
コープ桜田店  
商品陳列業務

今日は、コープ桜田店を訪問してあります。昨年十一月二十三日にオープンしたばかりの店です。(開店時間は、午前九時～午後九時)

日配品の陳列業務で、二人一組、計四人で、二日出勤二日休みの体制で午前七時～十時までの勤務です。

日配品とは、豆腐、納豆等の水物、生麺、卵、漬物、練り物、牛乳、乳製品、冷凍食品、アイスクリーム等、多岐にわたり毎日入荷する商品です。

陳列で大切で大変なのは、賞味期限が短いので日付チェックです。また、今日来た商品を陳列してあった商品の後ろに陳列する、先入れ先出し。商品が壊れやすいので丁寧に扱い、時間内に終わらせる事。お客様の身に立って陳列する事(見やすく、買いやすく)。体の維持管理(特に腰痛、膝痛に注意)とのことです。



陳列作業中の豊田さん

グループの方々より、お便りをいただきました。私達は、男女七名のグループです。仕事は、コープ桜田店で販売する商品を陳列する業務を行っています。コープ桜田店は、この度オープンされました。業務形態は、元日と二日を除いて休みなく地域密着型で、日々の生活全般の必需品を販売している店舗です。私達の活動開始は去年の十一月からまだ日が浅いのですが、社員さんに懇切丁寧に教えて頂き、和気あいあい業務に取り組んでおります。近くにお寄りの際は、どうぞ足をお運びください。(取材・広報部)

## ◆◆◆就業会員を訪ねて◆◆◆

**浅川 進・石川美由紀**  
山形大学 共育・共創みらいセンター  
管理業務

当施設は、山形大学小白川キャンパスの新グラウンド整備に伴い、昨秋に新設されました。スポーツ部員のトレーニングやミーティングを始め、学生の研究や授業などに利用されています。

その管理業務を担っているのが浅川さんと石川さんを含め男性二名、女性二名の会員です。昨年十月からの新規契約業務になります。セキユリテイー関連などは大学側なので、主な業務は館内の清掃・整理です。二名一組の交代勤務。午前九時から午後五時迄。基本月曜日から金曜日の通年勤務で、月十日程の就業です。

主に女性トイレとシャワー室を担当。男性はホールと廊下、各ルームを担当し、一日で自分の担当分は毎回全て清掃するそうです。施設は三フロアで部屋数



清掃作業中の石川さん

も多く、シャワー室は四か所もあり、夏場は大変そうです。石川さんは「主婦の延長のようなもの。施設が新しいのでいつまでも綺麗でいられるように」と、丹念に作業をしておられました。器具が多い研究室は管轄外ですが、「大学の職員が親切で何でも相談出来るので安心です」と浅川さん。ゴミは利用者を持ち帰りが原則で学生も礼儀正しく、作業中に挨拶をしてくれる学生も増えたそうです。若い学生さんと綺麗な施設で、会員も輝いて見えました。(取材・広報部)



シルバーに  
人あり 技あり  
心あり

私と踊り



金井地区  
今田 一夫

平成八年八月に五十五歳の定年を迎え、新庄機関区機関士より山形駅新幹線ホーム売店勤務として出向となりました。昨日まで機関士、次の日から売店のレジ打ちです。売店勤務は早朝、遅番、日中の三勤務のためJRの独身寮入りとなりました。日中自由な時間ができましたので、前より習っていた踊りを本格的に打ち込むこととしました。緑町の日本舞踊藤間流、藤間松廣先生に入門し、一か月に三、四回練習に通い始めました。

その後数年たち、山形新幹線の新庄延伸工事が開始されました。米沢から新庄までの工事関係者一同の大懇親会が葉山古窯で行われる際、踊りを披露して

くれる人を探していると聞き、すぐに手を挙げ申し出ました。開催までは数ヶ月ありましたので、稽古を重ね二百名の出席者の前で披露したのが初めてのことでした。広い会場、大人数の前での披露でしたが、やみつきになりました。

JRを退職してからは新庄のシルバー人材センターへお世話になり、山形市シルバー人材センターには平成二十年四月より入会しました。シルバーでは互助会新年会の際に披露したのが始まりで、会場はメトロポリタン山形でした。が、コロナ禍で中止になり、今年久しぶりに踊ることができました。

踊りは楽しいです。私も元気になります。明日からまた練習いたします。



新入会員紹介

第一地区	遠藤 純一	滝山一地区	山川 悌三
第四地区	神田 進	滝山二地区	鈴木 正二
第六地区	柳 輝彦	出羽・明治地区	寺崎美和子
西地区	威世由美子	金井地区	西條 達哉
第八地区	常川 栄一	蔵王地区	小野 敏昭
第九地区	三浦 喜夫	佐藤 和雄	遠藤さくえ
第十地区	佐藤 初子	清水 初子	高橋美枝子
鈴川二地区	菊地 郁夫	佐藤 慎二	田中 武彦
千歳地区	岸 昇	澤口喜久美	門脇久美子
	高橋 利光	高橋多恵子	蔵王地区
	会田 順一	高橋多恵子	佐藤 高男
飯塚・樫沢地区	鈴木 章雄	南沼原地区	杉山 美博
東沢地区	小林 修一	横尾 藤子	小笠原誠一
滝山一地区	長南 昭夫	佐藤 芳弘	南山形・本沢地区
	松田 由春		高橋多恵子

# 事務局だより

山形市シルバー人材センター

山形市双葉町一丁目二番三号  
電話(0)23(6)4716(4)7

URL: <http://web.sjc.ne.jp/yamagata>  
E-mail: [yamagata@sjc.ne.jp](mailto:yamagata@sjc.ne.jp)

## 年度更新の手続きについて

更新と退会手続きをお早めに！

年度替えになり、会員の更新手続きの時期です。世話役の方々に会費の集金をお願いしておりますので、会費の納入をお願いいたします。

## 年会費は傷害保険料に充当

会員の皆さんからいただいている年度会費（会員）の主な使用内容については左記のとおりです。

会員傷害保険料（一人あたり）  
二千百九十円  
総会議案書・会報印刷費等  
九百円

（うち三百十円を充当）

## お知らせとお願い



### 配分金支払日

四月十九日(金)  
五月二十日(月)  
六月二十日(木)

### 入会説明会(午後一時三十分)

会員の皆さんからも入会の勧誘をお願いします。

四月二日(火) 十一日(木)  
十六日(火)

五月二日(木) 九日(木)  
十四日(火)

六月十四日(金) 二十一日(金)  
二十五日(火)

### 就業相談日(午後一時三十分)

(就業に關しての相談です)  
四月十日(水)  
五月八日(水)  
六月五日(水)

※就業相談の受付は午後一時十五分からです。  
予約等できませんのでご了承ください。

## 地域の総合健診は必ず受けよう！

健康でなければ良い仕事はできません。各地区の総合健診を受診して、健康管理に努めましょう。

## センター緊急連絡先

〇九〇一六二五五―五三〇一

土日・祝日に事故等が発生した場合の緊急連絡先です。

また、会員証と一緒にお渡しする緊急連絡カードは、就業の際必ず携帯するようお願いいたします。

## 訃報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

第十地区

奥山 英一さん(七十歳)

滝山一地区

河合 光義さん(七十九歳)



## あとがき

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。  
へもうすぐ、はるです  
ね、ちよつと気どつてみませんか？へつて、相当古いですねえ。

まもなく梅が咲き、桜が咲きほこります。明るい春、希望の春です。街ブラなんかいかがでしょうか。

鉛筆とメモ帳を持って、道端で見つけた草や花、鳥の鳴き声、雲の流れ、ふと気になったことをメモしながら歩く。

この中に詩が生まれ、短歌になり、俳句や川柳になります。

身の回りの些細な出来事を文章にしてみませんか。

脳の活性化にもなるそうです。俳句の夏井いつき先生曰く、五七五と指を折る、季語を探す、を毎日五分間やるだけで、認知症予防になるそうです。

そうして出来上がった作品をぜひシルバーの事務局まで送ってください。

みなさまの投稿をお待ちしています。  
(N・T)